

知財功労賞 特許庁長官表彰

(五十音順 敬称略)



こ すな けん いち
小 砂 憲 一

株式会社アミノアップ 代表取締役会長

功績概要

- 北海道発明協会会長を務めるなど、北海道における知財制度の普及啓発や次代を担う知財人材の育成に尽力。特に道内の少年少女発明クラブへ積極的に助言を行う等、若年層の発明意欲を高める取り組みを実施し地域の青少年の創造性開発育成に貢献するとともにその重要性を広く周知。
 - 北海道における知財総合支援窓口の運営に携わり、北海道の広域性をカバーするため、地域の支援機関、商工会議所、行政の協力を得て、サテライトを8地域10か所に設置する等、相談の利便性を高める事に貢献。
- また、年2回開催される道内支援機関20機関による「北海道知財総合支援窓口連携会議」の主催者として、企画・運営に携わり、北海道内の知的財産の活用促進のために、各支援機関との連携した取組を継続して実施。



し みず たか し
清 水 貴 之

日伸工業株式会社 代表取締役社長

功績概要

- 滋賀県発明協会会長などを務め、県内の発明クラブへ活動資金の助成や若年層の発明意欲を高める取り組み等を実施し、同県における知財制度の普及や知財人材の育成に尽力。特に滋賀県大津市で開催された「2013びわ湖発明の祭典」において、全国の少年少女発明クラブにおける創意くふう作品を一堂に展示する「全国少年少女発明クラブ創作展」の開催に協力し、大学・企業・公設試の技術紹介コーナーを出展する等、地域の青少年の創造性育成に大きく貢献するとともにその重要性を広く県民に周知。
- 知財総合支援窓口の運営に携わり、県内中小企業の知財への意識向上に貢献。事業活動における知財の意義や重要性を認識する機会として近畿経済産業局の補助金事業（中小企業知的財産活動支援事業費補助金）の利用を積極的に提言・推進し、地域産業の発展に寄与。



よし い たけし
吉 井 剛

吉井国際特許事務所 所長 弁理士

功績概要

- 産業構造審議会知的財産政策部会意匠制度小委員会の委員として、「意匠の国際登録に関するハーグ協定のジュネーブ改正協定」及び「意匠の国際分類を定めるロカルノ協定」への加入や画像デザインの保護拡充の方向性についての検討に参画したほか、工業所有権審議会弁理士審査分科会試験委員等として弁理士試験の公正かつ円滑な運営に尽力。
- 日本弁理士会北陸支部支部長として他の士業団体との交流会を積極的に開催し、関係強化を図るとともに、弁理士会に対する要望や意見を聴取して、知財ニーズに関する情報の集積を図った。また、他士業団体が開催する研修の講師を弁理士が務め、知財意識の向上をはかる機会を提供することで知的財産権制度の普及及び発展に貢献。